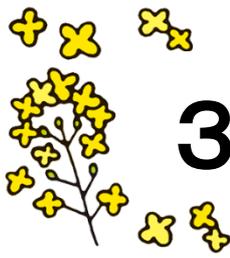


大久保こども園こどもセンター



3月みんなのひろば



外遊びや散歩が心地よい季節になりました。こどもたちはこの1年で、見ちがえるほど大きく、たくましくなりました。これからもそれぞれのペースで、成長していく姿を見守っていきます。

母子健康手帳、定期的に見直してみませんか？

母子健康手帳は、お母さんの妊娠から出産、そして、お子さんの出生から小学校入学(6歳)までの健康を記録するもの。引っ越ししたり、転院したりしてもお母さんとお子さんの健康を切れ目なくサポートするための大切な記録です。



チェック①

身体発達曲線に育ちを記録していますか？



身体発達曲線(成長曲線)には、こどもの身長と体重の育ちの目安がのっています。ここに、お子さんの測定値を記入し、線で結びましょう。成長曲線の目安と、お子さんの測定値のグラフが平行に伸びていけば、順調に成長していることがわかります。

チェック②

保管場所をきめていますか？

母子健康手帳は、小学生になると使う機会が少なくなりますが、お子さんにとっては大切な「健康の履歴書」。将来、留学や仕事などで予防接種の接種歴を見るなど、必要な場面があります。家族で置き場所を決め、大切に保管しておきましょう。中学生や高校生になったとき、成長を振り返る記録になります。



チェック③

予防接種、受けそびれはないですか？

3歳以降は予防接種の数が減るため、つい忘れがちですが、日本脳炎やMR流行性耳下腺炎(おたふく風邪)などの追加接種があります。せっかく最初の接種を受けても、追加接種を受けないと免疫が十分につきません。追加接種を受けそびれないよう気を付けましょう。小学校以降に受ける予防接種も記録できる母子健康手帳もあります。就学後もときどきチェックしましょう。



アプリに入力している方は、大きくなってそのアプリが使用できなくなるかもしれません。時間のあるときに母子健康手帳に写しておくと思いいます。

大久保こども園こどもセンター

習志野市泉町3-2-1 047-478-6690

- ★利用できる方……習志野市在住で就学前の乳幼児及び保護者
- ★利用できる日……月曜日～土曜日(日、祝日、年末年始は休み)
- ★利用できる時間……午前9時～午後4時

